

将来世代
応援
企業賞

株式会社 ベアレン醸造所（岩手県）



代表者：代表取締役 木村 剛

所在地：岩手県盛岡市北山1丁目3-31

業種：製造業

事業内容：地ビールの製造、販売、飲食店経営

設立年：2001年（平成13年）

従業員数：42人（男性 32人、女性 10人）

URL：<https://www.baerenbier.co.jp/>

企業の取り組み状況等

背景 クラフトビールという今後の市場拡大が命題とされる業界において、女性の活躍や発想が必要だと感じ、女性活躍推進のためにセミナー受講や行動計画の策定を行ってきました。また、若い世代が多い当社において、子育て支援は急務であり、出産・育児についての理解を浸透させ、男女問わず子育てに協力する環境を整える取組を進めています。

☆女性活躍推進の取組

- ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、総務チームを新設。チームリーダーに女性管理職が就任し、取組の中心になっています。
- ・女性がいなかった製造部門において、業務の見直しやマニュアルの策定を進め、女性スタッフの増員を図っています。

☆仕事と子育ての両立支援

- ・所定外労働の免除、所定労働時間の短縮について、対象を「3歳まで」から「小学生まで」に拡大。
- ・1歳未満の子を養育する女性スタッフは、1日につき2回、所定の休憩時間の他に育児時間を取得可能。
- ・育児・介護休業後の復職時に、従来の有給休暇に加えて30日の特別有給休暇を付与。
- ・出産や介護による離職後10年以内の再雇用制度あり。

☆男性職員育休取得

- ・対象者へ育休取得を説明し、男性育児の啓蒙を実施。配偶者が妊娠した時点で会社に相談し、育休取得や業務の引継ぎを行うよう進めています。

☆長時間労働削減

- ・終礼の実施により、残業の有無を確認。申請承認により、自覚を持った残業を行っています。

☆処遇・職場環境改善

- ・職員の年間休日を増やしながらか設備投資等により生産性を向上。
- ・親睦会を会社で支援。家族会や職員の誕生日祝いなどによる、家族の職場理解と職員同士の親睦促進。
- ・「ありがとうを伝えよう！」：チームメンバーへの日ごろの感謝を付箋に書いて伝え、チーム内の雰囲気良くするとともに、言葉が発する＝能動的に動く姿勢も目指しています。

成果 女性の発想が経営にダイレクトに反映されるようになり、きめ細やかな、また新たな発想の取組が始まっています。仕事と子育ての両立支援のフォローや社内報作成の促進など、働く環境が大きく改善されました。

出産で会社を辞めるという雰囲気はなく、社内の協力体制も大変良好。さらにトップの「男性育休 100%宣言」により、男性も子育てに協力する雰囲気を作り上げ、子育てを応援していこうという社風が確実に醸成されつつあります。

- ・女性職員は100%育休取得、100%職場復帰（3人中3人）。男性職員は対象者1名が育休取得。
- ・1か月あたり平均所定外労働時間を短縮。2017年：15.9時間→2019年：9.6時間
- ・工場勤務・飲食店勤務ともに、10日以上年間休日が増加。
- ・昇給率5.4%を実現。（参考：2019年春季労使交渉・中小企業業種別妥結結果 全国平均1.89%）
- ・厚生労働省「えるぼし（3段階目）」認定取得（令和元年7月）
- ・「いわて働き方改革 AWARD 2019」最優秀賞（令和元年11月） 他 複数表彰受賞

応援しています！

私たちは、おいしいビールで楽しい時間をつくる会社です。そのためにはスタッフみんなが笑顔で働くことができる環境が必要であると考えています。生活の充実の仕事の幅も広げてくれるものと思います。仕事と生活の両方でそれぞれの夢が実現できるよう皆さんを応援します。（代表取締役 木村）

活用しました！

【初の男性育休取得】育休を取得するにあたり、取りやすい配慮や環境を整えてくれたこと。みんな笑顔で頑張れと送り出してくれました。母親の苦労は言葉で理解しているつもりでしたが、経験してみてもその遥か上を行っている事に気づかされました。「おむつ替え」や「食事作り」のように単体では内容を理解していましたが、一日通しての流れ、全てに携わることにより、何かあって母親が居なくなった時に任せられると言ってくれた時には涙がでそうになりました。